



LEGAL UPDATE

2023年9月

外国人労働者に関する 152 号政令を修正・補足する政令第 70/2023/ND-CP 号

2023年9月18日、政府は、ベトナムで勤務する外国人労働者およびベトナムで外国人個人・組織のために勤務するベトナム人労働者の採用・管理に関する政令第 152/2020/ND-CP 号（152 号政令）の一部を修正・補足する政令第 70/2023/ND-CP 号（70 号政令）を公布し、同政令は同日施行された。以下では、70 号政令による 152 号政令の主要な改正点を紹介する。

1. 外国人雇用の必要性の承認

(1) 152 号政令では、外国人労働者の雇用を承認または不承認する権限は、労働・傷病兵社会省（MOLISA）または省級人民委員会に属していた¹が、70 号政令により、MOLISA または省・中央直轄市（省級）の労働・傷病兵社会局（DOLISA）の所轄とされた²。

(2) 152 号政令では、雇用主は、外国人労働者の雇用予定日の少なくとも 30 日前³までに外国人雇用の必要性を検証し、MOLISA または DOLISA に報告しなければならないと規定されていたが、70 号政令では、15 日前⁴までに変更された。

(3) 152 号政令では、実施過程で外国人雇用の必要性に変更が生じた場合、雇用主は外国人労働者の雇用予定日の少なくとも 30 日前⁵までに MOLISA または DOLISA に報告しなければならないと規定されていたが、70 号政令により、15 日前⁶までに変更された。

¹ 政令第 152 号第 4 条第 2 項

² 政令第 70 号第 1 条 2 項

³ 政令第 152 号第 4 条 1 項 (a)

⁴ 政令第 70 号第 1 条 2 項

⁵ 政令第 152 号第 4 条 1 項 (a)

⁶ 政令第 70 号第 1 条 2 項

Disclaimer: The Vietnam offices of TMI Associates presents this legal update only for the purpose of providing clients with an update of the recent legal changes in Vietnam instead of providing any legal advice or legal opinion on the same. Consequently, this legal update should not be used as legal advice for any matters in any cases for whatsoever reasons. Moreover, this legal update is drafted in compliance with the legal document(s) as mentioned herein at the date subscribed above, so such legal document(s) may amended, supplemented, replaced or abolished at the time of this legal update being read. Accordingly, it is strongly recommended to contact us for an official confirmation on the validity of the legal document(s) in question.



2. 外国人労働者使用承認申請前のベトナム人労働者募集公表義務

70号政令は、新たな規定として、雇用主が、2024年1月1日以降、外国人労働者が就労予定の職種にベトナム人労働者を募集する場合⁷、MOLISA（職業局）の公共電子情報ポータル、または省級人民委員会委員長が設立した雇用サービスセンターの電子情報ポータルで告知することを義務付け、その募集要項には、職位、職種、職務内容、人数、学歴、経験、給与、勤務時間、勤務地を記載しなければならないと定めた。雇用主は、上記の告知によってもベトナム人労働者を採用することができなかつた場合に限り、外国人労働者を使用する承認申請を進めることができる。

3. 専門家・技術者・管理者の要件

152号政令は、専門家・技術者の要件の一つとして、外国人労働者の学士号・訓練の専攻分野が、ベトナムにおける職務内容と関連性を有することを要求していたが、70号政令は、この関連性を不要とした。また、70号政令により、管理者の要件をより詳述した。具体的な変更内容は以下の通り。

(1) 専門家

152号政令では、専門家の要件の一つとして「大学以上の学位又はそれと同等の学位を有し、その者がベトナムで勤務予定の業務上の位置付けに適合する教育を受けた専攻分野で少なくとも3年以上の勤務経験がある」と規定し、大学での専攻分野・3年の勤務経験の両方がベトナムにおける職務内容と適合することを要求していたのに対し、70号政令は、この要件を「大卒以上または同等の学歴を有し、外国人がベトナムで勤務予定の職務に適合した実務経験を3年以上有する外国人労働者」と変更して、大学における専攻分野を問わないものとした⁸。

(2) 技術者

152号政令では、技術者の要件の一つとして、「技術その他の専門的教育を少なくとも1年間受け、教育を受けた専攻分野で少なくとも3年勤務した」と規定し、教育と勤務経験が同じ専攻分野であることを要求していたが、70号政令は、「少なくとも1年間の訓練を受け、外国人労働者がベトナム

⁷ 政令第70号 第1条2項

⁸ 政令第70号 第1条第1項 (a)

⁹ 政令第152号 第3条第3項 (a)

Disclaimer: The Vietnam offices of TMI Associates presents this legal update only for the purpose of providing clients with an update of the recent legal changes in Vietnam instead of providing any legal advice or legal opinion on the same. Consequently, this legal update should not be used as legal advice for any matters in any cases for whatsoever reasons. Moreover, this legal update is drafted in compliance with the legal document(s) as mentioned herein at the date subscribed above, so such legal document(s) may amended, supplemented, replaced or abolished at the time of this legal update being read. Accordingly, it is strongly recommended to contact us for an official confirmation on the validity of the legal document(s) in question.



ムで働く予定の職種に適した少なくとも3年の経験を有すること」¹⁰と変更し、教育と勤務経験・ベトナムにおける職種との適合性を問わないものとした¹¹。

(3) 運営責任者

152号政令では、運営責任者とは「機関、組織、企業に直属する部局の長である者、又は機関、組織、企業に直属する部局の直接運用を行う者」と規定されていたが、70号政令は、より詳細に、「企業の支店、駐在員事務所、または事業所の長」および「機関、組織、または企業の少なくとも1つの分野を直接管理し、機関、組織、または企業の長の直接の指示・管理に服する者」と規定した。

1213

4. 労働許可証・労働許可免除証明書による専門家・技術者資格の証明

70号政令は、外国人が専門家・技術者であることを証明する書類として、新たに「発給された労働許可証または発給された労働許可免除証明書」も認めるものとした¹⁴。

5. 労働許可証申請書への複数勤務地の明記

70号政令は、新しい規定として、外国人労働者が雇用主のもとで複数の就労場所で働く場合には、雇用主は、労働許可申請書¹⁵に、該当する就労場所をすべて明記しなければならないとした。

6. 工業団地・経済区で働く外国人労働者に労働許可を与える権限

152号政令（工業団地・経済区の管理に関する政令第35/2022/ND-CP号による改正後の規定）は、工業団地・経済区で働く外国人労働者に対する労働許可証の発給・再発給・更新・取消および労働許可免除の確認の各業務は、工業団地・経済区管理委員会の権限であると規定していたが、¹⁶70号

¹⁰ 政令第70号第1条1項(c)

¹¹ 政令第152号第3条6項(a)

¹² 政令第152号第3条5項

¹³ 政令第70号第1条1項(b)

¹⁴ 政令第70号第1条5(b)

¹⁵ 政令第70号第1条5項(a)

¹⁶ 政令35/2022/ND-CPによって補足された政令152号30.6.a条

Disclaimer: The Vietnam offices of TMI Associates presents this legal update only for the purpose of providing clients with an update of the recent legal changes in Vietnam instead of providing any legal advice or legal opinion on the same. Consequently, this legal update should not be used as legal advice for any matters in any cases for whatsoever reasons. Moreover, this legal update is drafted in compliance with the legal document(s) as mentioned herein at the date subscribed above, so such legal document(s) may amended, supplemented, replaced or abolished at the time of this legal update being read. Accordingly, it is strongly recommended to contact us for an official confirmation on the validity of the legal document(s) in question.



政令がこの規定を廃止したことにより、工業団地・経済区管理委員会は上記各業務についての権限を失い、DOLISA がこれら業務を行うことになった。¹⁷

ご質問は下記まで：

[ホーチミンオフィス]

岡田英之 Hideyuki Okada/小林亮 Ryo Kobayashi/Nguyen Thi Hong Phuc/ Le Thi Bich Tram/ Dao Thi Lan Anh

Tel: +84-28-6299-0666

Email: hochiminh@tmi.gr.jp

[ハノイオフィス]

岡田英之 Hideyuki Okada/小幡葉子 Yoko Obata/Le Phuong Lan/Nguyen Le Tram/Nguyen Thu Huyen/Le Duc Son

Tel: +84-24-3826-3826

Email: hanoi@tmi.gr.jp

¹⁷ 政令第 70 号第 1 条 14 (c)

Disclaimer: The Vietnam offices of TMI Associates presents this legal update only for the purpose of providing clients with an update of the recent legal changes in Vietnam instead of providing any legal advice or legal opinion on the same. Consequently, this legal update should not be used as legal advice for any matters in any cases for whatsoever reasons. Moreover, this legal update is drafted in compliance with the legal document(s) as mentioned herein at the date subscribed above, so such legal document(s) may amended, supplemented, replaced or abolished at the time of this legal update being read. Accordingly, it is strongly recommended to contact us for an official confirmation on the validity of the legal document(s) in question.